

幸弘文芸書一覧

和暦	西暦	年齢	和歌関係書	俳諧関係書	年賀集	幸弘年譜	備考
元文5年	1740	1				松代にて誕生, 幼名豊松	
寛保2年	1742	3					寛保の大洪水, 横田騒動(足輕出仕拒否・領民一揆)
宝暦2年	1752	13				家督相続, 幸豊に改名	
宝暦3年	1753	14	幸弘公御自詠岡部衛士加茂真淵点*				俟約令(以後在任中97回)
宝暦4年	1754	15					富士山噴火
宝暦5年	1755	16				従五位下伊豆守	
宝暦6年	1756	17				松代初入封	
宝暦7年	1757	18					恩田木工勝手方御用兼帯, 千曲川大洪水
宝暦8年	1758	19					稽古所設置, 菊池南陽・岡野石城招聘, 以後在任中文武奨励令13回
宝暦10年	1760	21				松平定賢娘定子(真松院)と結婚	
宝暦12年	1762	23		『旅つづら』(俳諧紀行)		朝鮮使節接待役	恩田木工没
宝暦13年	1763	24		『菊の分根』(含宝暦14年)		日光東照宮に將軍の代参	
明和元年	1764	25					
明和2年	1765	26					千曲川大洪水
明和4年	1767	28				松代居館花の丸御殿建造	
明和6年	1769	30					真淵没
明和8年	1771	32					
安永元年	1772	33		『菊の分根』4冊(含明和9年)			
安永2年	1773	34		『菊の分根』4冊, 『総評一万句』10冊(欠本2冊)			柳沢信鴻致仕
安永3年	1774	35		「良夜」一枚摺			定信白河藩主松平定邦婿養子
安永4年	1775	36		高点句集『詭遇駟』4冊(安永4〜8)			
安永5年	1776	37					
安永6年	1777	38					
安永7年	1778	39					
安永8年	1779	40		「湖上の月」一枚摺	『むら竹』, 『にひ杖』		
安永9年	1780	41					
天明元年	1781	42				幸豊を幸弘に改名	天明の大飢饉(〜天明8)
天明2年	1782	43					
天明3年	1783	44		「後月」一枚摺, 「半秋」一枚摺		従四位下	定信第3代白河藩主, 従四位下, 浅間山噴火
天明4年	1784	45					
天明5年	1785	46		歳旦一枚摺(雲英文庫)		井伊順介と養子縁組(真田幸専)	
天明6年	1786	47					定信老中
天明7年	1787	48	『ともづる』上下			海津城に双鶴飛来	定信老中首座
天明8年	1788	49		「後月」一枚摺		弾正大弼	
寛政元年	1789	50			『わかみとり』, 『御年賀御祝儀一許』	江戸城大手門番(〜寛政9迄4回)	
寛政2年	1790	51	『和歌詠草』2冊	歳旦一枚摺(雲英文庫)		従四位下右京大夫	日野資枝おゆか宛返書この頃か
寛政3年	1791	52	『和歌詠草』5冊				
寛政4年	1792	53	『和歌詠草』2冊, 和歌入門誓詞条*, 『むらたけ』			日野資枝入門, 竹千代生誕の御簗刀役	
寛政5年	1793	54	『和歌詠草』3冊, 御和歌詠草折紙7冊, 『はしだて』	『みずかゞみ』**(宝暦13より30年間の発句集, 「天・地」2冊の内「地」巻なし), 「追悼米翁子追悼卒後へ送る」短冊			信鴻没, 定信老中致仕
寛政6年	1794	55	『和歌詠草』2冊, 和歌入門誓詞条*『わかみとり』				
寛政7年	1795	56	『和歌詠草』3冊, 御和歌詠草折紙7枚	歳旦一枚摺(雲英文庫)			
寛政8年	1796	57	『和歌詠草』3冊	歳旦一枚摺(雲英文庫)			
寛政9年	1797	58	『和歌詠草』				
寛政10年	1798	59	『和歌詠草』, 二条家より来題2通			8月21日致仕	幸専第7代松代藩主
寛政11年	1799	60			『千とせの寿詞』, 『御ことほきの記』, 『耳順御賀日記』, 短冊帖4冊		
寛政12年	1800	61		歳旦一枚摺(雲英文庫)			
寛政13年	1801	62		『菊の筵』*			
享和元年	1801	62		『菊畠』(含享和2年), 『引墨到来覚』(〜文化元)			日野資枝没
享和2年	1802	63					
享和3年	1803	64		『菊畠』3冊, 『連月定会百韻』3冊			
享和4年	1804	65		『菊畠』4冊, 『年籠百韻』3冊, 歳旦一枚摺(雲英文庫)			
文化元年	1804	65		『菊畠』15冊			
文化2年	1805	66		『菊畠』17冊, 『連月定会百韻』8冊, 『年籠百韻』, 『百八拾韻』, 『鶉合』, 点取帖8冊, 歳旦一枚摺(雲英文庫)			
文化3年	1806	67		『菊畠』18冊, 『連月定会百韻』6冊, 『菊合年籠』, 『引墨到来覚』(〜文化5), 『俳諧引墨高点留』, 『年籠ヨリ到来巻覚』			
文化4年	1807	68		『菊畠』22冊			
文化5年	1808	69		『菊畠』18冊, 『定会百韻』,			
文化6年	1809	70		『菊畠』9冊, 『定会百韻3冊(含文化7年), 『俳諧引墨高点留』	『千とせの寿詞』, 『御ことほきの記』, 『佳苑箴』		
文化7年	1810	71		『菊畠』15冊, 『俳諧引墨高点留』, 『評物定会入句』, 『手前定会入句点附』, 『菊貫公句稿』(文化7〜11)**			定信白河藩主致仕
文化8年	1811	72		『菊畠』5冊			学問所設置, 林単山招聘
文化9年	1812	73		『他連百員側連』, 『年籠御高点書留』, 『青葉陰』(俳諧紀行), 『青葉陰』・『湘南絵巻』(旅絵巻), 歳旦一枚摺(雲英文庫)			
文化10年	1813	74		『春季発句合』, 『御高点書留』			
文化11年	1814	75		『菊畠』4冊, 『万句入句控』, 『句集』			
文化12年	1815	76		追善集『ちかのうら』		8月3日没	井上正甫娘雅姫(幸弘孫娘)・松平定信次男幸善が幸専と養子縁組
文化13年	1816	没1	岩下清酒編遺稿集2(寛政七年〜文化12年)				幸善改め幸貫・雅姫婚儀
年代不明	年代不明		『花洛の草結』(自筆詠草), 『天真院様御歌古都日野家より御点引』	『高点御書留落葉庵御筆』(信安)2冊, 『御句集』(信安)*, 点取帖3冊, 歳旦一枚摺・一枚摺3枚(雲英文庫), 「良夜」一枚摺・「後月」一枚摺	自他の年賀集等贈答短冊2,000点弱		

菊の分根約100巻菊畠・年籠等約800巻

*史料館寄託 **東京大学付属図書館*** 広島大学付属図書館